

お知らせ



【お問い合わせ】

福祉事務所
有線：31-5373 電話：54-2541

※屋根の雪下ろしや業者に委託しての除雪は対象外です。

◆申請方法
助け合い除雪をしていただいた自治会等から申請してください。

◆助成内容
除雪対象世帯1世帯あたり1時間につき1人

除雪機1台1時間あたり.....2500円の商品券

・屋根から落ちた雪が玄関をふさいだ場合

・ガス交換やし尿汲み取りなど日常生活に支障をきたしている場合など

◆助成対象
自治会等（自治会、小さな拠点、振興会等）地域で行っていた助け合い除雪に対し助成します。

・デイサービス等の送迎車や緊急時の救急車両が進入困難な場合

◆利用できる事業者
奥出雲セルフ（布勢、サンハートアイ（横田、横田マル中、横田、三成）、鳥谷石油店（亀郷、村上石油店（横田）

※配達料に利用できますが、灯油代には利用できません。

●助け合い除雪にご協力ください

一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯等で、自力での除雪が困難な世帯を対象に、助成事業を実施します。

●灯油配達料に生活交通サポート券が使えます

生活交通サポート券は、町内のバスやタクシーの利用、宅配サービスにも利用できますが、このたび灯油の配達料にも利用できるようになりました。

●参加者が製作したロボ木

参加をした幼児は、「楽しかった。ロボ木を作った。優しい気持ちになった。次は女の子を作りたい。」と笑顔で話していました。

国産ヒノキの香りと優しい手触りを感じながら、子どもも大人も時間を忘れるほど夢中で取り組み、それぞれの思いの詰まったロボ木が完成しました。

参加をした幼児は、「楽しかった。ロボ木を作った。優しい気持ちになった。次は女の子を作りたい。」と笑顔で話していました。

国産ヒノキの香りと優しい手触りを感じながら、子どもも大人も時間を忘れるほど夢中で取り組み、それぞれの思いの詰まったロボ木が完成しました。

参加をした幼児は、「楽しかった。ロボ木を作った。優しい気持ちになった。次は女の子を作りたい。」と笑顔で話していました。

国産ヒノキの香りと優しい手触りを感じながら、子どもも大人も時間を忘れるほど夢中で取り組み、それぞれの思いの詰まったロボ木が完成しました。

参加をした幼児は、「楽しかった。ロボ木を作った。優しい気持ちになった。次は女の子を作りたい。」と笑顔で話していました。

国産ヒノキの香りと優しい手触りを感じながら、子どもも大人も時間を忘れるほど夢中で取り組み、それぞれの思いの詰まったロボ木が完成しました。

参加をした幼児は、「楽しかった。ロボ木を作った。優しい気持ちになった。次は女の子を作りたい。」と笑顔で話していました。

国産ヒノキの香りと優しい手触りを感じながら、子どもも大人も時間を忘れるほど夢中で取り組み、それぞれの思いの詰まったロボ木が完成しました。

参加をした幼児は、「楽しかった。ロボ木を作った。優しい気持ちになった。次は女の子を作りたい。」と笑顔で話していました。

国産ヒノキの香りと優しい手触りを感じながら、子どもも大人も時間を忘れるほど夢中で取り組み、それぞれの思いの詰まったロボ木が完成しました。

参加をした幼児は、「楽しかった。ロボ木を作った。優しい気持ちになった。次は女の子を作りたい。」と笑顔で話していました。

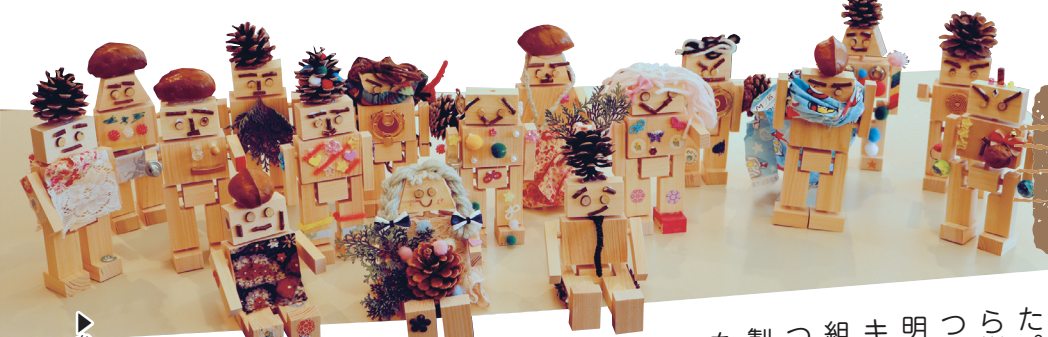
国産ヒノキの香りと優しい手触りを感じながら、子どもも大人も時間を忘れるほど夢中で取り組み、それぞれの思いの詰まったロボ木が完成しました。

参加をした幼児は、「楽しかった。ロボ木を作った。優しい気持ちになった。次は女の子を作りたい。」と笑顔で話していました。

国産ヒノキの香りと優しい手触りを感じながら、子どもも大人も時間を忘れるほど夢中で取り組み、それぞれの思いの詰まったロボ木が完成しました。

親子で木育体験

ロボ木（ろぼき）づくり教室



本町は、6月9日に脱炭素宣言を行い、脱炭素社会の実現を目指し、幼少期からSDGsへの理解を促すため、環境教育として木育に取り組んでいます。

11月18日には仁多・横田地域で、島根大学名誉教授であるチャリー博士と山下晃功教授を迎え、5歳児とその保護者を対象に木育教室を開催しました。木育教室では、教授から樹木と光合成の価値について、わかりやすい説明を受けた後、国産ヒノキから作られた部品を組み立て、自由に飾りをつけてオリジナルの木製ロボット（ロボ木）を製作しました。

奥出雲サイクリング2023



奥出雲町商工会青年部が主催する奥出雲サイクリング2023が、11月4日に4年ぶりに開催され、町内外から80名が参加しました。これまで尾原ダム周辺で開催されていましたが、今回は、奥出雲鉄の彫刻美術館をスタートし、役場横田庁舎を目指すコースでした。

参加者は、道中、八川小学校の大銀杏での記念撮影、ゴール地点で青年部による特製豚汁や地元のハンパ、ガー等を堪能したほか、仁多乃炎太鼓の演奏やセルリオ島根によるホッケー体験のイベントがあり、奥出雲町ならではの資源を満喫されました。

最後は、参加者全員で木次線に乗り、スタート地点であった三井野原まで戻り、解散となりました。

認知症サポーター養成講座が開催されました

11月1日に仁多庁舎で町民の方を対象に「奥出雲町認知症サポーター養成講座」を開催し、19名の方の参加がありました。講師は、よこた福祉会にお勤めでキャラバン・メイトの山本浩二さん、高橋寛光さんです。初めに認知症について話を聞いてから実際に演習を行いました。演習では2人1組になり、認知症の役の人と声を掛ける役の人に分かれ、相手の気持ちを考えて声かけをして頂きました。皆さんいろいろと工夫をしながら声をかけておられました。また、自分の体験や、考え、質問等限られた時間でしたが積極的に参加されました。



※受講風景です

*認知症サポーターとは、認知症について正しく理解をし、認知症の人やその家族を見守り、自分のできる範囲で手助けをする人です。
*キャラバン・メイトとは、認知症について学び、講座を開催できる人です。



感想

- ・見守りながら自然に対応していきたいです
- ・認知症になった経過や対応の仕方が少しわかった気がします
- ・認知症の事がある程度理解できた
- ・自分も認知症になるのの思いで"受講したまず、家族で協力しよう"と話し合うなど

認知症サポーター養成講座を開催して頂ける団体・個人を募集しております。詳しくは下記にお問合せ下さい。

奥出雲町地域包括支援センター 有線:31-5283 電話:54-2512

【お問い合わせ】
農業振興課 農業生産2係
有線：20-4336
電話：52-2679

地域	ニホンジカ	イノシシ	タヌキ	カラス	サギ類	その他
仁多地域	7	64	26	0	3	9
横田地域	5	63	25	0	1	3
合計	12	127	51	0	4	12

※その他は、アナグマ、ヌートリア等の合計です。有害鳥獣による農作物被害があった場合は、左記までご連絡ください。

町では、有害鳥獣捕獲班の皆さんに有害鳥獣を捕獲・駆除していただいています。令和5年10月の捕獲・駆除頭数実績は次のとおりです。



有害鳥獣の捕獲・駆除実績

がん治療等により免疫を消失した方へ 定期予防接種の再接種費用を助成します

奥出雲町では、がん治療等により、治療前に接種した定期予防接種で得られた免疫が低下または消失し、再接種が必要と医師に判断された方を対象に、定期予防接種の再接種費用の助成を行います。

①対象者

1. 予防接種の再接種の日時点において奥出雲町内に住民票のある方
2. がん治療等により、治療前に接種した定期予防接種の免疫が低下または消失したため、再接種が必要と医師に認められた方
3. 再接種を受ける日において20歳未満の方（一部の予防接種には年齢制限があります。）

②対象となる予防接種

1. 医師に再接種が必要と認められて受ける定期予防接種の再接種であること
2. 結核及びロタウイルス感染症を除く、予防接種法第2条第2項で定められた疾病にかかる予防接種（※）であること

※予防接種法第2条第2項で定められた疾病にかかる予防接種
ヒブ・小児用肺炎球菌・B型肝炎・四種混合・三種混合・不活化ポリオ・麻しん・風しん混合・麻しん・風しん・水痘・日本脳炎・子宮頸がん
過去に受けたことのない予防接種については助成の対象外です。
○申請により費用助成が決定する前に接種した予防接種は助成の対象外です。
○助成金の申請は、再接種日に属する年度の末日（3月31日）までに行う必要があります。

③助成金額

対象者が支払った費用の全額

④申請窓口／お問い合わせ

健康福祉課 健康づくり推進係
有線：31-5146 電話：54-2781

